

霊峰若杉山 太祖神社「夜神楽」鑑賞

特別企画

年に一度
この日だけ！
10/17
夜間特別奉納

「太祖神楽」は福岡県指定無形民俗文化財に選定された江戸時代より続く伝統ある里神楽です。

篠栗 霊峰「若杉山」を巡る

夜神楽鑑賞とお遍路体験

先着
10名
限定

出発日

2026年 **10/17** (土)
[日帰り]

太祖神社「夜神楽」鑑賞 & お遍路体験 バスツアー

一歩足を踏み入れれば、そこは木々に抱かれた静寂の世界。

弘法大師空海ゆかりの聖地・篠栗「若杉山」で、日常を忘れる特別な一日を
白衣と金剛杖を身につけ先達の案内で奥之院を巡るお遍路体験、標高594mの米の山展望台からは博多湾の絶景を望みます。明王院・文殊院では貴重なご法話とお加持。
夕方からは「太祖神楽」の夜間奉納へ。幽玄の世界があなたを誘います。

※「太祖神楽」の夜間奉納が見られるのは、年に一度・秋季大祭のこの日(10/17)だけです。

／ 篠栗の魅力を五感で楽しむ！4大ハイライト ／



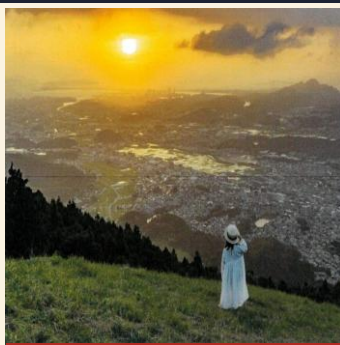
① 本格お遍路体験

白衣・金剛杖を添ったお遍路体験。先達(お寺の方)が作法や歴史などわかりやすくご案内します。明王院・文殊院ではご住職による貴重な法話・お加持も受けられます。



② 奥之院「はさみ岩」

太祖神社上宮から奥之院本堂へと下る道にある「はさみ岩」は、古来より善人は通れるが悪人は通れないと伝わる奥之院の霊石。狭い岩の間をくぐり抜け、心身を清めます。



③ 米の山展望台

標高594m、福岡市街から博多湾・志賀島まで見渡せる大パノラマ。



④ 夜神楽鑑賞

年に一度・10/17のみ！
福岡県指定無形民俗文化財。太祖神社下宮にて行われる夜神楽を鑑賞
(約1時間半鑑賞予定)

集合 JR篠栗駅 13:30 旅行代金 お一人 8,800円(税込) 詳しい行程・お申込みは ▶ 裏面へ

一般社団法人 篠栗町観光協会

今年の夜神楽はこの一日限り！／

お遍路体験

+

米の山絶景

+

法話・お加持

+

夕食

+

夜神楽鑑賞

先着10名限定・早い者勝ち！(※申込受付中) 申込期間: 9月10日～

旅行代金 (税込・お一人)

8,800 円

【スケジュール】 ※予定となります。天候等により変更が生じる場合がございます。予めご了承ください。

時間	内容	詳細
13:30	JR篠栗駅前 集合・出発	専用バスに乗りし、弘法大師「空海」ゆかりの信仰の山・若杉山へ。車窓の景色もお楽しみください。
14:10 15:40	若杉山 奥之院 参拝 【本格お遍路体験】	白衣をまとい金剛杖を手にした本格スタイル。お寺の先達が参拝の作法や空海の歴史を、初心者にも分かりやすく楽しくご案内します。 (遥拝堂駐車場～お遍路みち～太祖神社上宮～はさみ岩～奥之院本堂～遥拝堂駐車場)
15:50 16:00	米の山展望台 【パノラマ絶景をお楽しみください】	標高594mの山頂展望台。福岡市街から博多湾・志賀島までを一望する福岡でも有数の絶景ポイントです。
16:15 17:00	養老滝明王院・文殊院にて ご住職による貴重な法話・お加持	養老滝のほとりで、明王院・文殊院のご住職によるご法話とお加持。心静かに手を合わせるひとときです。
17:15 18:00	夕食(お弁当+甘味)	夜神楽の前に早めの夕食。新鮮な食材を使った、心と体にやさしいお弁当と篠栗ならではの甘味をお召し上がりください。
18:30 20:00	太祖神社下宮 【夜神楽特別鑑賞】	★年に一度・10/17だけの夜間特別奉納。 県指定無形民俗文化財。幻想的な夜神楽鑑賞(約1時間半鑑賞)。榊舞から臺目舞、四剣舞など。
20:15	JR篠栗駅 到着・解散	心地よい感動とすっきり整った心を胸に解散。お気をつけてお帰りください。

宿泊のご案内

遠方の方や、前後泊をご希望の方も安心。
ご希望に応じて、篠栗町内の宿泊施設のご案内やご手配を承ります。お申し込み時に、お気軽にご相談ください。

宿泊施設については観光協会Webサイトの
宿泊ページをご参照ください。



協会Webサイト

旅行条件 (要約)

含まれるもの：貸切バス代・先達ガイド料・白衣／金剛杖レンタル料・法話代・夕食代・添乗費用・国内旅行傷害保険料。

服装・持ち物：奥之院は坂・石段あり。歩きやすい靴と、夜間の防寒着(上着)を必ずご持参ください。

取消料：出発日の10日前から発生します。詳細は旅行条件書をご確認ください。



若杉山(わかすぎやま) — 太祖神社が鎮座する“祈りの山”

太祖神社が鎮座するのは、標高681mの若杉山(わかすぎやま)。篠栗町の南にそびえ、古くから山岳信仰の霊場として親しまれてきた、弘法大師空海ゆかりの祈りの山です。福岡市街から車で約30分、大都市のすぐそばとは思えない静けさに包まれています。

【太祖神社と太祖神楽】



太祖神社下宮



太祖神楽

太祖神社について

若杉山山頂に太古より鎮座する古社。神功皇后の三韓征討にゆかりをもつと伝わります。中央の伊弉諾尊をはじめ、宝満大神・聖母大神・八幡大神・志賀大神・住吉大神・天照皇大神をお祀りしています。山頂には上宮、麓には下宮がございます。

太祖神楽とは

筑前に伝わる里神楽(出雲系)のひとつ。江戸時代に黒田藩が神楽座を設けたことに始まり、明治以降は氏子の人々が受け継いできました。昭和51年に福岡県の無形民俗文化財に選定。春と秋に下宮神楽殿で奉納され、秋は夜神楽が行われます。

主な演目

- ・榊舞(さかきまい)：神を招く最初の舞。
- ・臺目舞(ひきめまい)：弓矢で実りを祝う舞
- ・四剣舞(しけんのまい)：白刃を手にした四人が舞う勇壮な舞。太祖神楽を代表する演目。
- ・磐戸開き(いわとびらき)：天の磐戸の神話を再現した舞で、面をつけて舞う神楽。
- ・蛭子舞(ひるこまい)：恵比寿の面をつけ、釣竿を手にした舞人が餅を撒きながら舞う恵比須舞。

お申し込み・お問い合わせ

お問い合わせ先

ツアーお申込みは
こちらから

【旅行企画・実施】一般社団法人篠栗町観光協会

福岡県知事登録旅行業 地域-785号／国内旅行業務取扱管理者：森重 健
〒811-2417 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番14号

メール：info@sasagurikanko.com

電話：092-947-1880



協会WEBサイト